



がん治療で使用するお薬は一般薬に比べ、有害事象の発現率が高く、患者さんが重篤になるケースもあります。院外処方せん発行率が 80%を超える当院が、がん治療で使用する薬剤の有害事象をフォローアップしていくには、保険薬局薬剤師との連携が特に重要です。この連携を強化していくための 1 つとして、トレーシングレポートがあります。がん領域のトレーシングレポートは 医師の診察に非常に役立っており、患者様にも有益な事例が多いです。お送りいただくトレーシングレポートを記載いただくには患者様のフォローアップが重要な鍵となります。当院に送付された事例を振り返りながら 一緒に学んでみませんか？

開催日時	①2024年9月25日(水) 19:00~19:20	②2024年9月25日(水) 19:30~19:50
開催方式	ZOOM による 配信	
参加対象者	相澤病院の門前薬局 <b>以外の 全国</b> の保険薬局薬剤師	
研修概要	当院に送付いただいた事例について 振り返りながら トレーシングレポート作成時のポイント等 をお伝えします	
研修担当者	相澤病院 薬剤センター がん薬物療法専門薬剤師 中村 久美	
申し込み方法	<p>メールでのお申し込み  <a href="mailto:ai.28728@ai-hosp.or.jp">ai.28728@ai-hosp.or.jp</a>          へ <b>2024年9月23日朝8時まで</b>          に下記のようにお送り下さい          表題は 9月25日          記載内容          ①氏名          ②お勤めの薬局のお名前          ③メールアドレス          ④参加理由          ⑤<b>19時</b>~開始を希望するか <b>19時半</b>~開始を希望するか          記載してください(参加 URL が異なります)</p>	
QR コードから のお申し込み	<p><b>19時</b> 開始希望の方</p> 	<p><b>19時半</b> 開始希望の方</p> 

同じ内容  
で2回  
行います

どちらか  
選択して  
ください

